

令和8年度における護衛艦の多機能レーダOPY-2、チャフロケットシステム、VLS MK41及び関連武器システムの各種機能を確認するための各種試験に係る役務契約希望者募集要項（公募）

次の契約を希望する方は、下記に基づき資料等を提出して下さい。

（公募実施権者）

分任支出負担行為担当官

海上自衛隊大湊地区総監部経理部長

堀田 剛志

## 記

### 1 調達予定品目

護衛艦「なとり」に搭載されている多機能レーダOPY-2、チャフロケットシステム、VLS MK41及び関連武器システムの各種機能を確認するために実施する各種試験

### 2 公募に応募できる者の資格

応募できる者は、次に掲げる事項のすべてに該当する者とする。

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

- (3) 防衛省大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官（以下「省指名停止権者」という。）又は海上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

- (4) 前号により、現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であつて、当該者と同種の物品の売買又は製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。

- (5) 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めないものとする。

ただし、真にやむを得ない事由を該当する省指名停止権者が認めた場合には、こ

の限りではない。

- (6) 応募時点において有効な競争参加資格（全省庁統一資格）「役務の提供」に係る、東北地域の競争参加資格を有している者であること。
- (7) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であり、適正な契約の履行が確保される者
- (8) 日本国籍を有し、日本国憲法及びその下に成立した政府を暴力等で破壊することを主張する団体等、その他を結成し又は加入し若しくは協力していないことを証明又は誓約し、若しくは保証できること。
- (9) 護衛艦「なとり」（以下、「当該艦船」という。）に搭載されている多機能レーダーOPY-2、チャフロケットシステム、VLS MK41及び関連武器システムの各種機能を確認するために実施する各種試験について、次に掲げる事項のすべてに該当すること。
  - ア 当該艦船の武器機能試験に必要な検査・修理等の能力を有し、不具合発生時、迅速かつ継続的に対応可能であること。
  - イ 当該艦船の武器機能試験等に必要な技術及び公的資格を有すること。
  - ウ 当該艦船の武器機能試験等に必要な設備を有すること。
  - エ 当該艦船の武器機能試験等に必要な安全管理、工程管理、品質保証に関する能力又は体制を有すること。
  - オ 法令等の規定により官署等の許可又は確認を必要とする場合は、当該許可又は認可を受けていること。
  - カ 当該艦船の機能試験等の一部を第三者に請け負わそうとする場合は、請け負わせる業務に応じて、本号アからオの項目を満たすことが証明できること。

### 3 応募方法及び資料の提出

- (1) 応募する者は、別紙様式に示す「参加表明書」及び次に掲げる資料（以下「技術資料」という。）を提出しなければならない。ただし、過去5年以内に大湊地区総監部経理部長又は大湊地方総監部経理部長に提出した技術資料と、本年度の技術資料に変更がない又は部分的な変更のみである場合は、変更がない旨の書面又は変更となった部分を明記した書面及び変更部分に係る技術資料を提出することで技術資料の提出を省略することができる。
  - ア 「資格審査結果通知書（全省庁統一資格）」（写し）
  - イ 会社の財政状況・経営成績を証する書類（直近の決算期における有価証券報告書、監査報告書及び会計監査人設置会社にあつては、会計監査報告書並びに内部統制システム整備状況の概要）
  - ウ 過去5年間における最新の当該艦船又は同等の艦船の武器機能試験等実績

(実績がない場合は省略可)

エ 前項第8号及び第9号に規定する設備及び体制等を証明する書類

オ 当該艦船の武器機能試験等の一部を第三者に請け負わせる場合は、下請け業者一覧表(様式適宜。請け負わせる業務により、前項第8号及び第9号に規定する設備及び体制等を証明する書類を添付)

(3) 提出先

海上自衛隊大湊地区総監部経理部契約課審査係

〒035-8511 青森県むつ市大湊町4-1

電話 0175-24-1111 (内線2253)

(4) 提出期間

公示された日 ~ 令和8年4月24日

なお、上記の期間に係わらず新たに体制・設備が整った場合は応募することができる。ただし、希望する調達品目の調達に間に合わないことがある。

(5) 募集期間内であっても、当該公募に係る調達が終了していることがある。

(6) 提出方法

直接持参又は郵送

なお、直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日午前8時から午後4時45分まで。ただし、正午から午後1時までの時間を除く。

(7) 提出部数

1部

#### 4 技術資料の審査

技術資料の提出者は、技術審査を実施する部隊等の担当者から提出した資料について説明を求められた場合及び追加資料の提出を求められた場合には、協力しなければならない。また、提出した資料の確認等のために協力依頼があった場合には、事業所等への立ち入りを含め協力しなければならない。

#### 5 審査結果の通知

技術資料を提出した者のうち、履行能力があり、競争に参加させることが適当と認められた者に対しては、公募結果合格の通知を行う。その他の者に対しては公募結果不合格の通知を行う。

#### 6 疑義の申し立て

(1) 審査結果に疑義のある者は、公募実施権者に対して、当該疑義の内容について公募結果不合格通知を受理した日の翌日から起算して5日(土、日及び祝日を除

く。)以内に書面をもって申し立てを行うことができる。

ア 窓口：大湊地区総監部経理部契約課審査係

イ 時間：直接持参する場合は、土、日及び祝日を除く毎日、午前8時から午後4時45分まで。ただし、正午から午後1時までの時間を除く。

(2) 公募実施権者は、疑義について説明を求められた場合は、疑義の申し立ての書面を受領した日の翌日から起算して5日(土、日及び祝日を除く。)以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。

(3) 疑義の再申し立てについては、書面による回答を受領した日から3日(土、日及び祝日を除く。)以内に書面をもって申し立てることができ、公募実施権者は、疑義の再申し立ての書面を受領した日の翌日から起算して3日(土、日及び祝日を除く。)以内に説明を求めた者に対して書面により回答する。

#### 7 応募に当たっての留意事項

(1) 応募者は応募に当たり、次の各号について同意した上で応募するものとする。

ア 提出資料に虚偽の記載をした者の応募は無効とする。

イ 正当な理由がなく、資料を提出しなかった者、業態調査に協力しなかった者又は妨害した者の応募は無効とする。

ウ 審査後、資料に虚偽の記載が判明した場合、他の調達要求に係る公募又は入札等を停止することがある。

エ 資料等の作成、提出及び説明会への参加並びに業態調査への協力に要する費用は、応募者の負担とする。

オ 提出資料は、原則として返却しないものとする。

カ 提出資料は、他の目的に使用しない。

キ 提出資料の内容に変更が生じた場合は、速やかに変更の届出をしなければならない。

ク 公募の対象とする調達品目については、公示時点で調達を予定しているものであり、今後必ず調達があることを保証するものではない。

(2) 資料等の提出にあたっては、製本等、過剰な編てつ等は不要とする。

(3) 調達品目の仕様に関する問合せを、公募実施権者に行うことができる。

年 月 日

(公募実施権者)  
大湊地区総監部経理部長 殿

(所在地)  
(企業名)  
(代表者役職氏名)

参 加 表 明 書

標記について、下記のとおり応募します。

記

- 1 公示番号  
大地区監公示第 号 (令和8年 月 日)
- 2 調達品目

件 名	備 考
護衛艦「なとり」に搭載されている多機能レーダOPY-2、チャフロケットシステム、VLS MK41及び関連武器システムの各種機能を確認するために実施する各種試験	

(部分的な応募等、補足事項がある場合は適宜備考欄に記載)

- 添付書類：1 資格審査結果通知書 (写し)  
2 会社の財政状況・経営成績を証する書類  
3 技術資料  
4 ○○○○